



神戸大学 DXシンポジウム

「デジタルを活用した 大学・高専教育高度化プラン」 事業報告

令和4年
3月14日(月)

15:00~17:00

オンライン開催
参加費無料
どなたでも
参加できます

文部科学省「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」事業は、デジタル技術を積極的に取り入れることで、オンラインと対面・実地を組み合わせたポストコロナ時代の高等教育手法を具体化し、その普及を図ることを目的としています。神戸大学は『取組①:学修者本位の教育の実現』及び医学教育を題材に『取組②:学びの質の向上』に採択され、様々なデジタル化教材や手法を開発・導入しました。本シンポジウムではこれらの成果の一端をご紹介します。

プログラム(敬称略)

15:00 開会挨拶 藤澤 正人 神戸大学長

15:05 来賓講演 高等教育におけるDXについて
村本 定則 文部科学省 高等教育局 専門教育課 課長補佐

15:30 基調講演 国立大学をDXイノベーションの中核に
金丸 恭文 フューチャー株式会社代表取締役会長兼社長 グループCEO

16:00 基調報告 神戸大学のDXの取り組みについて
中村 保 神戸大学理事・副学長(デジタル化担当)

成果報告
(事例発表)

取組み① 「LMSの高度化と学修データ統合システムによる学修者本位の教育の実現」
取組み概要と学修データ活用のための基盤整備について
玉岡 雅之 神戸大学 情報基盤センター長

取組み② 「デジタル化ブレンド型教育による課題設定・解決型人材育成」
取組み概要と教育推進の基盤となる教室整備について
福本 巧 神戸大学大学院医学研究科 肝胆膵外科学分野 教授

With/afterコロナにおけるデジタル・XRによる新しい医学教育機会の提供
～VR/AR、AI技術などを用いた複数プロジェクトの報告～
関口 兼司 神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学分野 准教授

16:55 閉会挨拶 南 康博 神戸大学大学院医学研究科長・医学部長

司会進行 保多 隆裕 神戸大学未来医工学研究開発センター 特命准教授

主催 国立大学法人 神戸大学

お問合せ 「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」事業報告事務局
E-mail : iphe-plusdx-sympo@edu.kobe-u.ac.jp

お申込み https://www.kobe-u.ac.jp/NEWS/event/2022_03_14_01.html ▶▶

